

薬学部薬科学科 アセスメント・チェックリスト

薬学部薬科学科の学位授与水準(DP)

DP1:【豊かな教養と高い倫理観】 国民の健康・福祉及び医療に関する専門的知識のみならず、広く自然や社会に関心を持ち、創薬研究者・技術者として果たすべき使命と役割の理解につながる総合的判断力と高い倫理観に裏打ちされた豊かな教養を備えている。
DP2:【専門的な知識・技術・技能】 薬学の基礎となる物理化学、有機化学、生物化学を系統的に習得し、さらに専門性の高い創薬科学、生命科学、医療薬学を発展的に学ぶことで、指導的な立場で活躍できる研究者、教育者、技術者として必要な知識・理論・技能を身につけている。
DP3:【高い研究能力】 国民の健康・福祉及び医療における諸問題を薬学の立場から研究し、その成果を医療の現場に還元するため、情報収集力、論理的思考力、プレゼンテーション力を身につけている。
DP4:【国際的な視点】 医療・薬学領域のみならず、社会生活に求められるコミュニケーション能力、グローバル化に対応した言語力を身につけている。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月、1月	毎年	2～4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	集計結果を教員に開示して今後の教育方法改善の参考とする。	薬学部
2	成績評価	4月、9月	毎年	2～4年生	・成績の点検	履修指導時に点検する	薬学部学生指導関係教員	成績をもとに履修指導を行う。	薬学部
3	DP達成判定	卒業判定時	毎年	4年生	・各卒業予定学生のDP達成の有無	薬学部教授会にて各指導教員より判定を行う	薬学部学生指導関係教員	判定結果を教員が共有して今後の教育方法改善の参考とする。	薬学部
4	企業調査 (就職先調査)	1～3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価結果を教職員に開示してカリキュラム改善の参考とする。	総合IR室、薬学部
5	DPによるカリキュラム点検	随時	6年に1回	カリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング、カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	薬学部学生指導関係教員	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	薬学部